

今日の給食は、ミートオムレツ（ケチャップ）、ポトフ、グレープフルーツ、ソフトパン（ブルーベリージャム）、牛乳でした。南三陸町の給食で嬉しいことの一つに「ジャムがつくこと」があります。限られた予算の中で、おいしくて、栄養があって、みんなが笑顔になるような献立を考えるのはとても大変なことだと思います。地域によっては、予算的にジャムをつけることや、小分けの調味料（例えば、本日のケチャップ）をつけることなどが難しいこともあるようです（子供の頃、大好きだった「ミルメーク」とかも）。今日は、ソフトパンのお供に嬉しい「ブルーベリージャム」が登場しました。いつの頃だったでしょうか、茶碗の中のご飯粒が霞んで見え始めたのは…、うつぶせになりながら読書ができなくなってしまったのは…。そんな世代の目に優しいブルーベリー…ありがたや。パンをちぎってジャムを少しずつつけて食べるのもいいのですが、わたくしはパンの側面を一文字に開き、そこにジャムを全部流し込み、がぶりとしたきました。ブルーベリー味のパンを口に含み牛乳を一口飲むと、3つの味が混然一体となり至福の時を迎えます。あとは、お約束…ケチャップでオムレツに好きな模様をかいて楽しく、おいしくいただきました。みんなは何をかいたかな？

